冬の旅も体験して臨む

堀部一寿さんがバリトンリサイタル

シューベルトの「冬の旅」全24曲をドイツ語で

つくば19日

「冬の旅の主人公と同化したい」と堀部さん（ピアッツァ・アルテ音楽教室で）

「第三回堀部一寿バリトンリサイタル」が十九日(日)午後二時から、つくばカピオホールで開かれる。主催はピアッツァ・アルテ音楽教室。入場料は全席自由で二千五百円。

今回はシューベルト生誕二百年に寄せて、歌曲集「冬の旅」全二十四曲をドイツ語で歌い上げる。ピアノは木原佐恵子さん。

堀部さんは一九六一年生まれ。八四年に東京コンセルヴァトアール尚美・声楽科を卒業。小学校の非常勤講師を経て、一年間イタリア留学し、八九年にピアッツァ・アルテ音楽教室（つくば市稲荷前）を開設した。今までは林光作曲「おこんじょうるり」（昭和六十一年）、ヴォルフ・フェラーリ作曲「スザンナの秘密」（平成元年）とすべて助演を置いてのオペラだったが、今回一人で歌い通すのは初の試みとなる。

「冬の旅」は詩人・ミュラーの詩にシューベルトが曲を付けたもので、彼自身が最高傑作と自負している作品。失恋して失意のどん底に落ちた青年が心をいやす旅に出かけるが、幻想が現れたり、死へのあこがれを持つなど、現実の世界とはかけ離れた世界をさまよい続けるという物語。

「自分勝手な思い入れを極力入れずに、シューベルトが作曲したとおりに歌えば、それがいちばん人に伝わると思います。この作品は以前から歌いたかった曲なので、ときどき私自身の精神状態もおかしくなるほどに真剣に取り組んで来ました」と堀部さん。

学生のころ、この中の数曲を歌った経験があるという堀部さんだが、詩の表面だけでなく、真意をつかむため、自分でドイツ語を訳してみたという。また、実際に青年の心情を理解しようと、ドイツの冬と似ていると言われる信州の旅も経験し、本番に備えてきた。

問い合わせは☎0298(52)3721／ピアッツァ・アルテ音楽教室まで。

の一サート

で2月18日

笑いあり涙ありの元気が出るこのコンサートに、協力の東京エンターテイメント倶楽部が読者五組十人を招待する。往復ハガキに住所、氏名、年

つくば市出身の二人の女性によるジョイントリサイタル「フルートとバイオリンのタベ」が十二日(日)午後七時から、つくば市のアルスホールで開

プレゼント当選者

（敬称略）

清子（同市府中）▽根本哲子（下妻市木戸）▽駒崎かおる（水海道市大輪町）

【メーコウからの「水戸なっとう」】▽津久井てい子（土

枝（同市西根南）▽本橋香（つくば市天久保）▽竹本陽子（同市二の宮）▽かぞのきよみ（同市花畑）▽松田房枝（同市上横場）▽植村伸江

医療事務講座の1月生募集

日本医療事務協会

日本医療事務協会では、医療事務講座の一月生を募集している。開講にさきがけて、無料説明会を次の日時で実施する。予約は不要。

①十六日(木)午前十時半～正午、カタクラショッピングプラザ五階（取手）②十七日(金)午前十時半～正午、土浦市民会館③十八日(土)午前十時半～正午、午後二時半～四時、ピアッツァ・アルテホール（つくば）④十九日(日)午前十時半～正午、川口公民館（土浦）。

この講座の特長は、資格試験に合格するまで一年間無料受講できる合格保証制度のほか、振替授業制度、再受講制度など合格サポートシステムが充実していること。さらに、医療事務コンピューター講座やインストラクター養成講座など上級コースも併設されている。

週二回、約二カ月で終了。問い合わせは☎03（3814）6981／日本医療事務協会（東京都文京区本郷七―二―二）まで。

女声合唱団
コールぽぷら
団員募集 経験者歓迎

1.常任指揮者／瀬尾宗利
2.練習日時
1ヶ月に2～3回
金または土曜夜7:00～
3.会場
コールぽぷら会場
（土浦市小岩田団地西 バス停前）
4.月会費／現在3,000円

お問い合せ先
団長／矢口（土浦市小岩田東1-14-14）
TEL.0298-22-7267　FAX.0298-21-7711
※お気軽にご連絡下さい。なお見学は随時受け付けています。

Macintosh
入・出力センター
印画紙、高解像度ポジ・ネガフィルム
スライド、カラープリント、版下作成
365日24時間営業
KAJIMOTO
☎0298-31-4456
千代田町稲吉1-3-3（JR神立駅近く）

コンパニオン募集
時給2000円以上
（週給制）
パブ　赤坂
つくば市天久保1丁目松見公園前六本木ビル2F
☎0298(55)0658／昼
☎0298(58)2540／店